

# うらやす 議会だより

発行 浦安市議会  
編集 うらやす議会だより編集委員会  
〒279-8501 千葉県浦安市猫実一丁目1番1号 ☎047-712-6788(直通)  
URL <http://urayasu.gsl-service.net/>

## 第4回定例会

### 浦安市議会の個人情報保護に関する条例の議員発議1件を含む22議案を審議し可決

#### 議会基本条例等調査・検討特別委員会および音楽ホールの運営に関する特別委員会の各委員長より最終報告があり全員賛成で承認した

令和4年第4回定例会を11月25日より12月15日まで開催しました。今定例会では、市長から提出のあった補正予算8件、条例の制定1件、条例の一部改正6件、契約の締結2件、その他4件を審議し、21議案を可決したほか、議員発議が1件あり可決しました。また、第3回定例会から継続審査となっていた、令和3年度各会計歳入歳出決算を認定しました。



浦安の伝統「じゃらん棒」を使った夜間防犯パトロール

### マチイロ うらやす議会だよりを「マチイロ」で配信

より多くの皆さんにお読みいただくため、スマートフォン・タブレット端末専用アプリ「マチイロ」でも、うらやす議会だよりを配信しています。ぜひ、ご利用ください。

※アプリの利用は無料ですが、通信料は自己負担となります。  
※アプリ使用中に表示される広告は、市議会とは一切関係がありません。  
※アプリについては(株)ジチネットワークスへお問い合わせください。



### 議決内容

0万円を減額し、総額を35億9370万円とした。  
資本的支出の予算額から470万円を減額し、総額を15億9330万円とした。

#### 条例の制定

◎個人情報の保護に関する法律施行条例の制定について  
【賛成多数・可決】  
個人情報の保護に関する法律の施行に必要事項を定めるため制定した。

#### 条例の一部改正

◎情報公開・個人情報保護審査会条例の一部を改正する条例の制定について  
【賛成多数・可決】  
個人情報の保護に関する法律の改正に伴い、浦安市情報公開・個人情報保護審査会について、行政不服審査法に基づき設置される附属機関とともに、所掌事務及び審理手続を改めるため、所要の改正を行った。

### 日程表

月日	曜日	日程
11月25日	金	開会、会期の決定、提案理由の説明、令和3年度決算採決、特別委員会報告承認
12月2日	金	会派代表総括質疑、議案各委員会付託、選挙管理委員会委員・補充員の選挙
5日	月	教育民生常任委員会
6日	火	都市経済常任委員会
7日	水	総務常任委員会
12日	月	一般質問
13日	火	一般質問
14日	水	一般質問
15日	木	委員長報告に対する質疑・討論採決、議案第21号審議、発議審議、閉会

※令和4年第4回定例会は下記の日程で行われました。

◎専決処分の承認を求めることについて(一般会計補正予算(第5号)) 【全員賛成・承認】  
電力・ガス・食品等の価格高騰による負担増を踏まえ、国の緊急支援給付金及び市独自の給付金の支給を早急に実施するため、歳入歳出それぞれに6億6150万円を追加し、予算の総額を700億2850万円とした。

◎一般会計補正予算(第6号) 【全員賛成・可決】  
歳入歳出それぞれに5億4730万円を追加し、予算の総額を705億7580万円とした。

◎一般会計補正予算(第7号) 【全員賛成・可決】  
歳入歳出それぞれに1090万円を追加し、予算の総額を705億8670万円とした。

◎国民健康保険特別会計補正予算(第1号) 【全員賛成・可決】  
歳入歳出それぞれに3億664万円を追加し、予算の総額を119億7864万円とした。

◎墓地公園事業特別会計補正予算(第2号) 【全員賛成・可決】  
歳入歳出それぞれから152万円を減額し、予算の総額を3億6108万円とした。

◎介護保険特別会計補正予算(第1号) 【全員賛成・可決】  
保険事業勘定の歳入歳出それぞれに1億7036万円を追加し、予算の総額を78億7936万円とした。介護サービス事業勘定の歳入歳出それぞれに1642万円を追加し、歳入歳出予算の総額を11億842万円とした。

◎後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号) 【全員賛成・可決】  
歳入歳出それぞれに26万円を追加し、予算の総額を18億9426万円とした。

◎下水道事業会計補正予算(第1号) 【全員賛成・可決】  
収益的支出の予算額から113

◎市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について  
【賛成多数・可決】  
議長、副議長及び議員の期末手当の額を改定するため、改正を行った。

◎特別職の職員で常勤のものとの給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について  
【賛成多数・可決】  
市長、副市長及び教育長の期末手当の額を改定するため、改正を行った。

◎一般職職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について  
【賛成多数・可決】  
一般職職員の給料月額及び勤勉手当の額を改定するため、改正を行った。

◎職員の定年等に関する条例等の一部を改正する等の条例の制定について  
【賛成多数・可決】  
地方公務員法の改正に伴い、職員の定年を引き上げ、管理監督職

勤務上限年齢制及び定年前再任用短時間勤務制を設けるとともに、60歳に達した職員の翌年度以後の給与に関する特例を設ける等のため、所要の改正を行った。

◎自転車の安全利用に関する条例の一部を改正する条例の制定について  
【全員賛成・可決】  
千葉県自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例の改正に伴い、自転車利用者の責務について、自転車損害保険等に加入すること等により自転車に関する交通事故により生じた損害を賠償するため必要な措置をあらかじめ講ずるものとするため、改正を行った。  
※次ページに続く

契約の締結

○美浜中学校校舎建築改修工事の請負について
【全員賛成・可決】
美浜中学校校舎建築改修工事を行うための工事請負契約を、浦安建設協同組合と3億7942万3千円で締結した。
○総合体育館空調設備改修工事の請負について
【全員賛成・可決】
総合体育館空調設備改修工事を行うための工事請負契約を、須賀・光特定建設工事共同企業体と6億1600万円を締結した。

その他

○指定管理者の指定について
(発達障がい者等地域活動支援センターの指定管理者)
【賛成多数・可決】
発達障がい者等地域活動支援センターの指定管理者を社会福祉法人千葉に指定した。

○指定管理者の指定について
(身体障がい者福祉センターの指定管理者)
【賛成多数・可決】
身体障がい者福祉センターの指定管理者を社会福祉法人佑啓会に指定した。

○指定管理者の指定について
(ソーシャルサポートセンターの指定管理者)
【賛成多数・可決】
ソーシャルサポートセンターの指定管理者を社会福祉法人千葉に指定した。

○指定管理者の指定について
(青少年交流活動センターの指定管理者)
【賛成多数・可決】
青少年交流活動センターの指定管理者を株式会社オーエンスに指定した。

発議

○浦安市議会の個人情報の保護に関する条例の制定について
【賛成多数・可決】

報告

○専決処分の報告について
(訴えの提起13件)
○寄附受入れについての報告
(令和4年8月1日～令和4年10月31日)
○例月出納検査の結果報告
(8月、9月分)
○浦安市職員措置請求について
(2件)
○浦安市職員措置請求に基づく監査結果について
(2件)
○教育委員会点検・評価報告書

選挙管理委員会委員等の選挙

第4回定例会では、12月2日の本会議において、選挙管理委員会委員および補充員の選挙が行われ、左記の方々が選ばれました。

Table with 2 columns: 委員 (宮下喜久子氏, 醍醐敦氏, 江口隆定氏, 笠井和枝氏, 前田明俊氏, 永井通氏, 張替富子氏, 川早苗氏) and 補充員 (補欠)



一般質問

今定例会では、12月12・13・14日の3日間にわたり、15名の議員が質問し、市政全般に対して活発な論議を展開しました。ここでは、質問者順にその一部を掲載いたします。

特別な支援を必要とする児童・生徒の教育について

毎田潤子 (自由民主党・無所属クラブ)

特別支援学校誘致に対する市の思いを伺いたい。

市長 特別な支援を必要とする児童・生徒とその保護者が長時間の通学を強いられることや、県立市川特別支援学校の過密化などの実情から市内に特別支援学校が必要であると強く感じている。市内に特別支援学校が設置されることで、支援が必要な児童・生徒は、通学の負担が解消し、就学の選択肢が広がり、地域の中で学び、育つ環境が整うこととなる。既存校との併設型の特別支援学校では、両校の交流を促進することで児童・生徒同士のつながりが生まれ、障がいの有無にかかわらず、互いを認め合う共生社会の実現にもつながるものと考えている。

公園駐車場有料化について

岡野純子 (無党派)

4月から市内4つの駐車場が有料化された。当時の説明では、歳入の増、受益者負担の公平性、目的外利用の排除が目的のことだったが、8か月が経過し、有料化前後での利用台数の変化について伺いたい。

生涯学習部長 駐車場の有料化前の利用台数については、平成25年11月に1か月間、運動公園駐車場の利用台数を調査した結果、2万5739台の利用があった。これに対して、令和4年度同期1か月間の利用台数は2万2451台であり、有料化前と比較して12%ほど減っている。また、現地を確認した限り、目的外駐車台数が明らかに減っていると認識している。

持続可能な学びについて

上野賢一 (公明党)

学校での、1人1台タブレット端末の活用状況と効果について伺いたい。

教育総務部長 グループで紹介した情報収集、動画や写真を使った学習の記録や振り返りなどで活用している。

令和3年12月に本市が小学6年生と中学3年生を対象に実施した児童生徒情報教育実態調査では、友達と協力して学習したり教え合ったりするようにしているかという設問に対し87%の児童・生徒が肯定的な回答をしており、タブレット端末を活用することで児童・生徒の協働的な学びの機会が増え、主体的な学びにつながっているものと捉えている。

公園について

末益隆志 (無党派)

認可保育園などで園庭がなく近隣公園を利用、あるいは外遊びで公園を利用する保育園、幼稚園などはいくつあるか伺いたい。

健康こども部長 園庭がない施設あるいは外遊びで公園を利用する保育園、幼稚園の施設数は、認可保育園などのうち、園庭のない38園が近隣の公園を園庭の代わりに利用しているところである。また、それ以外の園庭のある32園においても、園庭とは異なる環境下で子どもたちを遊ばせられることなどから、そのほとんどの保育園などが外遊びの場として、近隣の公園を利用しているところである。

安全安心な地域医療体制について

一瀬健二 (公明党)

先日、浦安市地域医療体制連絡調整会議が設置された。この会議体の基本理念、市としての思い、基本的考え方を伺いたい。

市長 新型コロナウイルス感染症対策では、保健所や医療機関、医師会などの関係機関と情報共有を図り連携して対応してきたが、感染症対策に係る構造的な課題も浮き彫りになった。そうした中、これまで生じてきた様々な課題を教訓とし、新型コロナウイルスを含めた感染症への備えのほか、地域医療における不測の事態を想定し、市の地域医療体制や感染症対策などの諸問題に関し迅速かつ適切な対策を推進するため、関係機関との連携強化、情報共有を図ることを目的として設置した。

公園トイレ清掃人件費設計金額作成方法について

広瀬明子 (無党派)

6月、9月議会と市内公園トイレ清掃の経費について質問しているが、9月議会でのトイレ清掃人件費として、市は一定の計算式の基に時給1万200円を算出していることが明らかになった。この金額を知った市民の方から、あり得ないという意見が寄せられている。市は、この計算式をいつから使っているのか伺いたい。

都市整備部長 公園トイレ清掃業務委託の設計金額の積算については、便器や洗面台の数や床面積により清掃時間を割り出している。何年度から現在の計算式で設計しているのかについては、文書が保存されている平成29年度まで確認したが、同様の計算式を使用していた。

登校しぶりや不登校について

芳井由美 (うらやすみらい)

学校は学問を学ぶ場所であると同時に、人と関わり合いを学ぶ大切な場所であるという観点からすると、行きたくなる魅力のある学校づくりという点も大変重要であると考えているが、教育委員会の考えを伺いたい。

教育総務部長 本市では中学校区ごとに児童・生徒や家庭、地域の実態を踏まえ、修学前から義務教育9年間を見通し、特色ある教育活動を展開するため作成したブランドデザインを基に各学校で学力向上や豊かな関わり、安心できる居場所づくりなどに取り組み、魅力ある学校となるよう運営を進めており、これらの取り組みは、新たな不登校を生まないことにつながるものと考えている。

海洋プラスチックごみについて

斉藤 哲 (自由民主党・無所属クラブ)

海洋プラスチックごみの流出対策を行うことについての本市の認識を伺いたい。

市長 海洋プラスチックごみは、その大半が陸地で排出されたごみが河川を通じて海に流出し、漂流、漂着したものと考えられている。生態系を含めた海洋環境への影響などが懸念されており、その中で大きさが5ミリメートル未満の微細な、いわゆるマイクロプラスチックは、食物連鎖により人体への影響の可能性も指摘されている。市はこれまでの様々な廃棄物対策を継続していくとともに、国や県あるいは近隣自治体と連携した取り組みも必要であることから、今後も情報共有などを進めていく考えである。

連携のまちづくりに  
ついて



中村理香子  
(公明党)

市に代わって公共施設を管理・運営する指定管理者制度や民間資金を活用するPFI方式による施設の整備・運営について、将来にわたり効果的な手法であるかの検証が行われてきた。そこで改めて、令和4年度に至るまでの官民連携の一つの手法である指定管理者制度についての取り組みを伺いたい。

**答** 総務部長 平成29年度に、施設種別ごとに検証をした。検証結果を踏まえ、指定管理者制度で運営を行うもののほか、より効果的な運営となるよう公私連携型保育所への移行をはじめ地域包括支援センターや文化財住宅の業務委託への移行、音楽ホールの利用料金制度導入に取り組んできた。

市長公約の進捗について



西川嘉純  
(自由民主党・無所属クラブ)

新型コロナウイルス感染症により、保健所機能の重要性を改めて認識し、市民の健康と生命を守るため、保健所分室誘致に向け、強く働きかけを行ってきた。この間、継続して県との協議を行ってきていると思うが、協議状況ならびに見通しについて伺いたい。

**答** 副市長 保健所機能の一部誘致に向けた取り組みは、これまでも京葉広域行政連絡協議会をはじめ、様々な機会を捉えて要望を行い、本年8月1日の県知事による本市の現地視察の際にも、市長から知事に要望している。現在、市民にとってより身近な場所での利便性の向上が図られるよう、本市に必要な機能などについて、県と協議を進めている。

高齢者支援について



芦田由江  
(うらやすみらい)

本市における介護保険制度についてどのような課題があると考えているのか伺いたい。

**答** 福祉部長 高齢者の進展に伴う介護サービス需要の増加により、介護人材の不足が見込まれることから、介護人材の確保が重要課題と認識しており、市では平成28年度から介護従事者確保事業を実施するとともに、県に対し、人材確保に関する様々な要望を行ってきた。

市の少子化対策について



折本龍則  
(無党派)

コロナ禍による影響を受け、少子化の傾向に拍車がかかっており、特に本市はその傾向が非常に顕著である。本市における最近の少子化の現状をどのように認識しているのか市の考えを伺いたい。

**答** 企画部長 本市における合計特殊出生率については、千葉県人口動態統計の概況によると、平成29年が1.12、令和3年が0.96と減少している。千葉県では、平成29年が1.34、令和3年が1.21と本市同様に減少傾向にある。

市民の安心と安全の  
確保について



深津徳則  
(自由民主党・無所属クラブ)

近年の気候変動により台風も大型化しており、全国各地でも水害による甚大な被害が発生している。本市の水害への備えに対する認識について伺いたい。

**答** 市長 水害発生のリスクも高まる中、先人から受け継いだ意志をより強固に押し進め、市民の生命、財産を守り安全・安心のまちづくりを行うことが行政運営の基本である。地域防災計画に基づき、雨水貯留施設をはじめ排水機場やポンプ場などの整備に取り組みとともに、境川河口部への水門および排水機場を早期に整備するよう、千葉県に対し要望している。今後も水害に対する備えを最重要課題と捉え、様々な施策に取り組んでいきたい。

ふるさと納税による税  
の流出問題について



水野 実  
(市民の会)

ふるさと納税の受入額の件数と金額を伺いたい。

**答** 市民経済部長 本市のふるさと納税受入金額については、運用を開始した令和元年度が約3100万円、令和2年度が約3900万円、令和3年度は約2億7千万円と、年々寄附金額が伸びてきており、令和4年度の寄附実績については、令和4年12月13日時点で、寄附件数が3083件、寄附金額は約2億6千万円と、前年比の約2.5倍となっている。

物価高騰から市民の暮らし・  
営業を守る取り組みについて



美勢麻里  
(無党派)

物価高騰から市民の暮らし、営業を守る取り組みについて、昨年度付けで見直し概要と一覧をホームページで公開している。事業費とイベントの合計で、廃止4件、休止4件、統合1件、見直しで継続40件、継続78件、廃止6件とある。この見直しで歳出金額はいくら削減されると見込んでいるのかを伺いたい。

**答** 総務部長 令和3年度の事業の見直しは、市税の減収など厳しい財政状況に直面する中、行政運営刷新計画に基づき、限りある行政資源を効果的に活用するため、扶助費とイベント事業を対象に、より効果的・効率的な事業となるよう見直しを行ったが経費の削減を目的としたものではなく、削減額は設定していない。



市議会をインターネットで放映中



本会議開催中は生中継で、会議終了後は録画放送でご覧いただけます。また、ケーブルテレビ「(株)ジェイコム」では、本会議における「提案理由の説明および会派代表総括質疑(第1回定例会は会派代表質問)」の会議開催の3日後の18時と4日後の13時に放映しています。  
市議会ホームページ <http://urayasu.gsl-service.net/>

ようこそ浦安市議会へ

令和4年9月1日から令和5年1月31日までの間に、本市の施策等について他市の議会が行政視察に訪れました。

- 9/27 熊本県宇城市議会 (学校給食費の免除について)
- 10/7 愛知県江南市議会 (一時預かり事業について)
- 11/16 沖縄県沖縄市議会 (消防の広域化について)
- 11/22 飯盛霊園組合議会 (霊園の管理運営について)
- 1/23 愛知県岡崎市議会 (地域ねこ情報アプリの活用について)

浦安音楽ホールの運営に関する特別委員会報告

令和3年6月22日に設置された本特別委員会は令和4年10月4日まで全13回の会議を開催し、調査・検討を行いました。今後については不要な疑義をもたれないよう、適宜適切な説明を行い、交渉記録や公文書の保存などを徹底するよう強く要望すべきものとの結論に至った旨を本会議において特別委員長が報告し、全員賛成で承認しました。

議会基本条例等調査・検討特別委員会報告

令和元年6月27日に設置された本特別委員会は令和4年11月7日まで全14回の会議を開催し、調査・検討を行いました。なお、令和4年第1回定例会において「浦安市議会基本条例」を制定し、その後「議会基本条例逐条解説」を作成した旨を本会議において特別委員長が報告し、全員賛成で承認しました。

令和5年 第1回定例会の予定

17日	16日	15日	14日	9日	8日	7日	6日	3日	2日	1日	3月	28日	27日	24日	14日	10日	2月	月日	
金	木	水	火	木	水	火	月	金	木	水	火	火	月	金	火	金	金	月	曜日
本会議(一般質問)(質疑・討論採決)	本会議(一般質問)	本会議(一般質問)	本会議(一般質問)	教育民生常任委員会	教育民生常任委員会	教育民生常任委員会	総務常任委員会	総務常任委員会	総務常任委員会	都市経済常任委員会	都市経済常任委員会	都市経済常任委員会	都市経済常任委員会	本会議(会派代表質問)	本会議(提案理由の説明)	議会運営委員会			日程

※定例会の予定は、議会運営委員会で決定されるため、変更となる場合があります。決定された日程は、市役所や公民館等に掲示し、市のホームページでも公開します。

# 代表質疑 派括 会総

今定例会では、12月2日の本会議において、それぞれの会派が質疑を行いました。

ここでは、質疑およびその答弁の要旨について、掲載いたします。

## 自由民主党・無所属クラブ

### 一般会計補正予算(第6号)

**問** 公共工事関係の繰越理由として、公共工事の工事量の増大に大きな差があり、公共工事の従事者の処遇に悪影響が出ることや、繁忙期においては仕事量が增大することにより建築資材や労働者の確保等、施工時期の平準化等において様々な懸念がある。今回、土木費について昨年同時期よりも多くの事業が繰越明許されているが、その主な要因について伺いたい。

**答** 財務部長 働き方改革の一環として令和元年に改正された公共工事の品質確保の促進に関する法律に基づき、公共工事の施工時期の平準化を図るため、12月補正に予算を計上するとともに、繰越明許費を設定した。また、その他の事業についても、千葉県や関係者との協議に時間を要する事業が増えたことにより、昨年度に比べ繰越明許費の設定が増加しているものである。

**問** 債務負担行為は契約を今年度中に行い、実際の支出は翌年度以降に見込まれるものなど、あらかじめ承認するものである。放課後うらっこクラブ運営費の債務負担行為補正の理由について伺いたい。

**答** 健康こども部長 児童育成クラブの入会児童数の増加に伴い児童室を追加したことや、特別な支援が必要となる児童の増加などにより放課後児童支援員を増員する必要が生じたため、経費が増額となったものがある。

**問** 公園植栽管理業務の債務負担行為補正の理由について伺いたい。

**答** 都市整備部長 当初予算成立後に入札を行っていたが、雑草の繁茂が著しい4月に除草作業を行うことが難しいことから、令和4年度内に入札を行い4月に除草作業が実施できるよう、債務負担行為補正を行うものである。

## 公明党

### 専決処分承認を求めることについて(一般会計補正予算(第5号))

**問** 地方創生臨時交付金を活用し、住民税均等割のみ世帯へ1世帯当たり5万円の給付金を市独自の事業として専決処分された。本事業を市の独自事業として策定された理由および思いについて伺いたい。

**答** 市長 昨今、電気、ガス、食料品等の価格高騰により、市民生活や事業活動に対して大きな影響が出ている。中でも生活必需品等の相次ぐ値上がりにより、低所得世帯ほど家計負担の重荷になりやすく、早急な支援が求められている状況にある。

**問** 市では国において創設された低所得世帯向けの給付金を専決処分により予算措置し、該当世帯へいち早く給付するとともに、これを補完するものとして、国の給付金の対象からは外れてしまうものの同程度の収入状況にあり、家計負担が重荷になっている世帯に対しても給付を行う制度を市独自に創設し、併せて専決処分により予算措置をすることとしたものである。本市においては、これらの給付金が物価高騰に苦しんでいる方々の手元に少しでも早く届くよう、現在、事務処理を進めているところである。

### 一般会計補正予算(第6号)

**問** 補正予算編成の基本的な考え方を伺いたい。

**答** 財務部長 補正予算は予算調整後に生じた経費の変動のほか、新たな行政需要や国・県の政策などに対応するために編成している。

**問** 令和4年度12月補正予算については、昨今の物価高騰等の社会情勢や国の人事院勧告による給与改定のほか、事業の進捗など本年度上半期の予算執行の状況を踏まえ、必要な経費について補正予算を編成したところである。

## 議員出席一覧表

(令和4年1月1日から令和4年12月31日) まで

議席	議員氏名	本会議		総務常任委員会		教育民生常任委員会		都市経済常任委員会		連合審査会		議会運営委員会		全員協議会		議会だより編集委員会			特別委員会			合計		出席率	遅刻	早退			
		定数21名		定数7名		定数7名		定数7名						定数21名		基本条例			基本条例小委員会		音楽ホール								
		出	欠	出	欠	出	欠	出	欠	出	欠	出	欠	出	欠	出	欠	出	欠	出	欠	出	欠						
1	吉村啓治	21						7		1				2		8		5		3		5		52		100.0%			
2	水野実	21		8						1		11		2				5				5		53		100.0%	1		
3	広瀬明子	21						7		1				2				5		3		5		44		100.0%			
4	美勢麻里	21				7				1				2				5				5		41		100.0%			
5	折本龍則	21		7	1					1				2				4	1			4	1	39	3	92.9%	1		
6	岡野純子	21						7		1				2				5		3		4	1	43	1	97.7%			
7	荒井美緒	21				7				1				2				5				5		41		100.0%			
8	毎田潤子	21				7				1				2		8		5				5		49		100.0%			
9	斉藤哲	21				7				1				2		8		5		3		5		52		100.0%			
10	深津徳則	21		8						1		10	1	2		7	1	4	1			5		58	3	95.1%			
11	一瀬健二	21						6	1	1				2		8		5				5		48	1	98.0%			
12	中村理香子	21		8						1		11		2				5		3		5		56		100.0%			
13	上野賢一	21				7				1				2				5				5		41		100.0%			
14	芦田由江	21				7				1		11		2				5		3		5		55		100.0%			
15	芳井由美	21						7		1				2		8		5				5		49		100.0%			
16	末益隆志	21				7				1		1		2				5				5		42		100.0%			
17	今泉浩一															1		1				1	1	2	30	1	33.3%		
18	西川嘉純	21		8						1		11		2				5		3		5		56		100.0%			
19	柳毅一郎	21						7		1		11		2				5		3		5		55		100.0%			
20	小林章宏	21		8						1				2				5		3		5		45		100.0%			
21	宝新	20	1					7		1				2										30	1	96.8%			

\*この表は、議席番号順に記載しており、各議員が所属している会議の出欠を記載しています。  
 \*所属する委員会等の関係で各議員の出席すべき日数に差があります。また、表内の空欄はゼロを示します。なお、今泉議員は、令和4年2月8日付けで辞職しました。  
 \*欠席には、新型コロナウイルス感染症対策に係るものも含まれます。(本人または同居家族が濃厚接触者となった場合などによる欠席)  
 \*表中、特別委員会の表記を以下のとおり省略しています。  
 基本条例＝議会基本条例等調査・検討特別委員会小委員会、音楽ホール＝浦安音楽ホールの運営に関する特別委員会  
 \*議長も各委員会等に随時出席していますが、この出席表には記載していません。

# 各常任委員会の 審 | 査 | か | ら

今定例会で、所管の委員会に付託された各議案は、12月5日の教育民生常任委員会、12月6日の都市経済常任委員会、12月7日の総務常任委員会でそれぞれ審査しました。

ここでは、主な議案の質疑およびその答弁の要旨について、掲載いたします。

## 総務常任委員会

### 一般会計補正予算(第6号)

**問** 個人市民税現年課税分が当初より7億7千万円増額となった主な要因について伺いたい。

**答** 新型コロナウイルス感染症の影響を受け、令和4年度の人口は前年度に比べて減少しているが、国の月例経済報告では、景気が緩やかに持ち直しているとの報告もあったため、国内の企業活動が再開したことにより、令和3年度非課税だった給与所得者が課税者になったのではないかと考えている。

**問** 新型コロナウイルス感染症の影響で停滞していた不動産取引についても、緩和に伴い活発化したのではないかと考えるものである。一般職職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定

**問** 給与改定は、若年層について月額給与の引上げとあるが、本市においての対象者数および1人当たりの引上げ額の内訳について伺いたい。

**答** 5級(係長)以下の職員が該当となり、対象者数は504人である。1人当たりの引上げ額は、平均で1級職員3489円、2級職員2912円、3級職員1524円、4級職員が1800円となり、5級職以降は該当がないものである。

**問** 職員の定年等に関する条例等の一部を改正する等の条例の制定

**問** 定年が延長されることによる課題について伺いたい。

**答** 段階的引上げ期間中について、再任用の5日勤務、新制度による暫定再任用の職員および定年延長された職員が混在することとなる。この段階的引上げの期間については、それぞれが担う職務の差別化が課題となる。

**問** 65歳まで段階的に定年を引き上げられるため、その間の新規採用職員の採用計画についても検討していく必要があると考えるものである。

## 教育民生常任委員会

### 一般会計補正予算(第6号)

**問** 自宅療養者支援事業の更正減の理由について伺いたい。

**答** 厚生労働省より軽症または無症状、濃厚接触の場合には食料品等の買い出しなど必要最低限の外は差し支えないとの方針が示された。また市川保健所提供の自宅療養者との照会を行っていたが、令和4年9月26日より全数把握の見直しに伴い、支援事業を終了したため、減額補正を行った。

**問** 健(検)診経費、胃がん検診における627万円の増額補正について内訳を伺いたい。

**答** 胃がん検診の受診者数を当初1251人と見込んでいたが、令和4年8月末までの受診者数の実績に基づき、今後の推計をしたところ、当初想定していたよりも479人分の予算不足が見込まれたため、手数料と検診費用を増額補正するものである。

**問** 指定管理者の指定(身体障がい者福祉センターの指定管理者)

**問** 事業の内容など変更点について伺いたい。

**答** 法定給付の部分を含めて全て指定管理という形で行っていたが、法定給付分については事業者の自主事業とした。

**問** 今回指定管理で行う部分は、地域活動支援センターと委託相談の部分とし、これまで行ってきた入浴サービスの提供を新規に加えた。

**負** 美浜中学校校舎建築改修工事の請負

**問** 現在の老朽化の状況、不便、不具合について伺いたい。

**答** 築37年が経過しており、状況を確認したところ、防水や外壁を中心とした補修が必要であると判断している。また、一部にアスベストが残っているというところも判明しているため、法令的にも撤去するという形で検討しているところである。

## 都市経済常任委員会

### 一般会計補正予算(第6号)

**問** 緑地・街路樹管理運営事業534万6千円の追加の理由を伺いたい。

**答** シンボルロードや市内街路樹等のナラ枯れの被害を受け、枯死している樹木を撤去するため計上したものである。

**問** ナラ枯れのトータル本数を伺いたい。

**答** 8公園32本とシンボルロードの倒木22本、また、市内街路樹は、35本の被害がある。

**問** 資源ごみ収集運搬と子ども会や自治会で回収している資源回収とはどちらに出すほうが市の負担が少ないのか伺いたい。

**答** 紙類の収集運搬経費は、単価契約となり、1キロ当たり消費税込み15・4円である。奨励補助金では、1キロ当たり5円の補助金となり、団体補助金として買い取るほうの補助金が2円なので、子ども会や自治会で回収している資源回収は、行政収集する金額の約半額で済むこととなる。

**問** 自転車の安全利用に関する条例の一部を改正する条例の制定

**問** 自転車損害保険への加入について現在の保険加入率を伺いたい。

**答** 現在の自転車損害保険への加入者の報告の義務がないため、明確な数字は出ないが、加入率について千葉県による令和2年度のインターネット調査では、約6割が加入されているとの報告がある。また、令和3年度のUモ二のアンケートでは、437名からの回答で、「加入している」が49%、「加入していない」が45%、「分からない」が6%となる。令和4年度の市営自転車駐車場利用者を対象としたアンケートでは721名から回答が得られ、「加入している」が48%、「加入していない」が31%、「分からない」が21%の調査結果が出たところである。

## 調査票

世界平和統一家庭連合(旧統一教会)や関連団体との関係について

浦安市議会議員 氏名

現在社会問題化されている、世界平和統一家庭連合(旧統一教会)について、国会議員や県議会議員の中でもこの教団や関連団体との接点があったとする議員名が公表されております。浦安市においては、調査の結果、先般関係がないと報告されています。

浦安市議会においても、市内に関連施設があり市民の関心も高い事項であるとの判断から、各議員について教会との関わりがあるか、調査し公表することといたしましたので、各議員のご協力をお願い致します。

世界平和統一家庭連合(旧統一教会)や関連団体との関係について

1. イベントや会合への出席	有り	無し
2. イベントや会合への祝電やメッセージの送付	有り	無し
3. 教団広報誌への記事掲載(インタビューや対談記事等)	有り	無し
4. 会費等の支出	有り	無し
5. 寄付やパーティー収入の有無	有り	無し
6. 自身の選挙への応援やボランティア支援の有無	有り	無し
7. 相談や依頼(請願・陳情等)の有無	有り	無し
8. 個人若しくは業務においての関わりの有無	有り	無し

※設問中、有りがあった部分の詳細を記載してください。

例

番号 1番 内容 会合等への出席があった場合、参加日時、会合名等

## 市議会議員と世界平和統一家庭連合(旧統一教会)や関連団体との関係に関する調査を実施しました。

本市議会議員と世界平和統一家庭連合(旧統一教会)や関連団体との関係に関する問い合わせなどが、各議員あてにあったことを踏まえ、個々の議員で対応するよりも議会として全体で対応したほうがよいとの意見もあり、議長が全員協議会に諮り全議員を対象にアンケート調査を行い、調査票の写しを市議会ホームページで令和4年11月30日に掲載しました。

全議員より調査票の提出があり、記載のあった回答は全て「関係無し」でした。

(折本議員の設問8のみ関係の有無について記載なし。)

市議会ホームページ

<http://urayasu.gsl-service.net/>



第3回定例会で各常任委員会に付託され、継続審査となっていた令和3年度各会計歳入歳出決算認定の審査は、10月26日から11月2日までの間に開催された総務常任委員会、教育民生常任委員会、都市経済常任委員会で行われ、収支の適法性、行政効果、予算の執行状況等を審査した結果、3委員会とも認定すべきものと決しました。

# 決算の審査

## 総務常任委員会

(一般会計)

**問** 社会保障・税番号制度システム整備補助金135万1千円の内容について伺いたい。

**答** 令和3年度にマイナンバーを使い他の自治体と情報提供や照会に使用する中間サーバーを構築したことに対する国庫補助金となる。中間サーバーの再構築の費用については、各自治体がその規模に応じ全体構築費を案分した額を負担することになっており、本市の場合は、中間サーバー構築に伴う市の負担額は135万1千円となり、同額が国庫補助金として交付されたものである。

**問** 患者等移送費負担金について、1件3万5千円で151件、保健所にかわって搬送に協力したと聞いているが、どのような形で行われているのか伺いたい。

**答** 新型コロナウイルス感染症患者等移送負担金は、県を通して保健所からの救急要請となる。基本的には、浦安市内に在住の方浦安市内で起きているところでの搬送になるが、搬送先の病院は、市内、市外問わず搬送しているものである。

**問** 行政情報番組及びコミュニケーション番組制作費が前年度より減額となった理由を伺いたい。

**答** 令和2年度までは1日2回、正午と午後8時に放送していたが放送番組を見直し、令和3年度より月曜日から金曜日までは1日1回、午後8時、土曜日と日曜日が正午と午後8時の放送時間とし、他に制作単価の見直しなどを行った。令和2年度は、市長選の放送や緊急メッセージがあり、臨時的な経費も無くなり減額となったものである。

**問** 令和3年度に実施したフリースペースの推進費で、その対象となる主な建物を伺いたい。

**答** 市内全ての公共施設を調査したものである。

## 教育民生常任委員会

(一般会計)

**問** 1人1台端末の活用促進は、重要な促進活動だと思いが、この情報教育推進事業、課題も含めた成果を伺いたい。

**答** 1人1台タブレットを児童生徒が使うことにより意見の交換や主体的な学びにつながる取り組みがなされている。また、課題としては、教職員のICT活用に関する意識や技能は高まったが、児童・生徒への学習関心につながる効果的な使い方を充実していく必要があると認識している。

**問** スクールライフカウンセラー経費について、相談内容および関係機関との連携について伺いたい。

**答** 相談内容は、小学生では友人関係が一番多く、そのほか不登校や集団不応、情緒不安に関するものも多い。中学生は、友人関係、不登校の相談が多くみられる。関係機関との連携については、不登校であればいちょう学級発達・学びの関係であれば教育研究センターまなびサポート、そして、家庭の問題は、こども家庭支援センターを中心に、相談連携をすることが多くなっている。

**問** 包括的相談支援体制構築事業で、令和2年度から3年度にかけて、新規相談が3001件から1191件と相談件数が減少しているが、状況をどのように捉えて評価しているのか伺いたい。

**答** 包括的相談支援体制構築事業については、総合相談支援室のほうで受理している相談件数を掲載している。令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響により、緊急事態宣言等で求職の場を失ってしまった方々の相談が多かったが、令和3年度は、生活困窮者自立支援法でプランを作成し支援する方々の件数に比べ、総合相談支援室が生活困窮者自立支援法で対応しない問題、課題についての相談件数が減少しているものと考えている。

## 都市経済常任委員会

(一般会計)

**問** 当代理島地区防災まちづくり検討事業に関して、防災まちづくりの方針を策定、取りまとめたことだが、その方針を伺いたい。

**答** 堀江・猫実地区と同じように密集市街地として、一部分だが危険な延焼のおそれがある箇所が見られるため、当代理島は比較的安全ではあるが、密集市街地の防災まちづくり方針という形でまとめたい方向になっている。

**問** 今川記念公園整備事業について、災害対応型の公園灯とマンホールトイレの設置数を伺いたい。

**答** 災害型の公園灯とは、地震など災害による停電となった場合も含め、ソーラーパネルの蓄電により3日間点灯することができ、またマンホールトイレは、平常時ベンチとして使えるものを2基設置している。

**問** 戸籍住民票等手数料におけるキャッシュレス決済の利用状況について、市民からのような反響があったのか伺いたい。

**答** 若い方の中にはあまり現金を持たずにキャッシュレス決済を利用される方も多く、キャッシュレス決済はできるのかとの問合せがある。令和3年度にコード決済を追加したことで、利便性は上がっているものと考えている。

**問** 高齢者等ごみ出し支援事業で、令和3年度68世帯とあるが、元町、中町、新町と分類し、それぞれの割合と集合住宅か一軒家を伺いたい。

**答** 利用者の地区の内訳は、元中町地区が57%、新町地区が6%となっている。建物の種類については、正確な数字は出ていないが、中町地区の割合が多いので、中層の方たちの利用が多いと理解している。

## 令和3年度決算に対する討論

【反対】

コロナ危機の中でも、浦安市の国民健康保険税、後期高齢者医療保険料、奨学金貸付金など、滞納すると延滞利息が発生し債権回収が行われた。滞納には何らかの原因がある。当事者に寄り添い、困窮しているのであれば相談に応じる対応の強化を求める。返済の要らない奨学金支援金について、大学などに在学し学業成績が特に優秀な者は、令和4年4月1日より5千円加算されるが、成績基準を引き上げ、対象者が狭められた。国民健康保険税では、子どもの均等割を導入する一方で、後期高齢者支援分と介護分の引き上げが決まった。子どもたちの通学を見守る交通整理員の給与では、契約のたびに給与内容が変わる状況があり、委託契約した事業者が職員の給与について、市は適切な運用を確認する必要がある。さらに令和3年度の事務事業の見直しでは、廃止が1件、見直し・継続16件として令和2年度から市民が必要としてきた寄附金、助成金の減額や対象が狭められた事業があり、市の行政改革は容認できないことから、反対とする。

【賛成】

新型コロナウイルススワフチン接種を円滑で安全、迅速に事業を行い、感染拡大時期において搬送困難者待機場所の開設を実施したこととは市民の安心につながった。また、まちづくり基本条例、まちづくりに関する条例群、行政基本条例、健全な財政運営に関する条例、行政評価条例が制定され、総合計画の法的位置づけを規定、まちづくりの原理原則を市政全般に取り入れていくことを市民に示したことは、共創のまちづくり、「人が輝き躍動するまち・浦安」の実現を進めていく意思を示したと考える。まちづくりの基本原則として規定している連携協力、広域連携も積極的に進められた。京葉ガスとの連携協定、山武市との森林整備の実施に係る協定の締結など、ゼロカーボンシティの実現に向けた取り組みや防災の取り組みも着実に進められた。本市の魅力を生かすための境川水辺空間整備事業等、連携協力を行うことでしか実現しない事業であると考えられる。また、認知症とともに生きる条例を市民とともに作り上げたことも大変評価し、賛成する。

【反対】

浦安市がまず取り組むことは、入札改革だと訴えてきた。令和3年度も、この点での改革の跡は見られなかった。令和3年度の入札の実態として物品委託は合計268件の入札執行のうち、23・5%が指名競争入札となる。工事は28・7%、測量は、51・5%が指名競争入札だった。工事入札では一般競争入札が7割近く行われているが、市内要件をかけている場合が大半となり、4キロメートル四方しかない狭い地域で、本来の一般競争入札が求めている十分な競争性が担保されるのか疑問である。市内公園トイレ清掃業務委託は、毎年の入札だったが、令和2年度の入札において、3年間の長期継続契約を締結した。同一事業者が

合計画の法的位置づけを規定、まちづくりの原理原則を市政全般に取り入れていくことを市民に示したことは、共創のまちづくり、「人が輝き躍動するまち・浦安」の実現を進めていく意思を示したと考える。まちづくりの基本原則として規定している連携協力、広域連携も積極的に進められた。京葉ガスとの連携協定、山武市との森林整備の実施に係る協定の締結など、ゼロカーボンシティの実現に向けた取り組みや防災の取り組みも着実に進められた。本市の魅力を生かすための境川水辺空間整備事業等、連携協力を行うことでしか実現しない事業であると考えられる。また、認知症とともに生きる条例を市民とともに作り上げたことも大変評価し、賛成する。

10年以上も落ち、令和2年度入札においても変わらなかった。市民のお金を預かり運用するものであり、運用には透明性が求められるものである。今の市の制度に透明性が確保されているのか。ノーと言わざるを得ない事例が多数見受けられる。積極的、前向きに改革する姿勢を各課が持つことを期待しつつ反対する。

【賛成】

市民の安全確保を第一に、新型コロナウイルス感染症対策としてスピード感を持ったスワフチン接種の実施をはじめ、国の子育て世帯や住民税非課税世帯等への臨時特別給付金、事業継続を支援するための市内飲食店取引事業者への臨時支援給付金、さらには障がい福祉や介護サービス事業者への感染症拡大防止など、総額約45億円の事業について時期を逸することなく必要な対策が講じられた。全ての市民の安全と安心できる暮らしを確保するため、事務事業の見直しを図り、積極的な歳入の財源確保を行い、市民サービスに影響が出ないよう事業が実施できており、引き続き、健全であると認識している。新型コロナウイルススワフチン接種など、感染症対策を第一に進めながら、共創のまちづくりの実現に向け、第1次実施計画にもある入船保育園建て替え等事業、今川記念公園整備事業などの計画を進め、事務事業の見直し等による予算執行額の抑制などの取り組みがなされ、市民サービスの向上と財政規律の堅持ができたものと高く評価し、賛成する。

### 編集後記

本号は、第4回定例会について編集しました。お気づきの点やご意見がございましたら、左記までお知らせください。

浦安市猫実一丁目1番1号

浦安市議会事務局

☎(712) 6788  
FAX(351) 1140

### うらやす議会だより編集委員会

委員長 一瀬 健二  
副委員長 吉村 啓治  
委員 芳井 由美 毎田 潤子  
深津 徳則 齊藤 哲